

## グローバル COE サマーキャンプ 2010 実施要領

### 実施目的

研究科の博士後期課程 D1, D2 生と博士後期課程進学予定の M2 生を対象に、彼らの研究発表および議論を通じて、グローバル COE が目指す生物の環境適応と生存戦略の理解を深めさせるとともに、英語での研究発表を実践させることにより、国際的な研究活動に必要な能力の養成を図る。また、アドバイザーヒアリングも兼ねるものとし、研究実験の単位認定と成績評価を行う。

### 実施概要

① 会場 淡路夢舞台国際会議場およびウェスティンホテル

② 期日 平成22年8月25日(水)～27日(金)の2泊3日

③ 参加者

- ・研究科の博士後期課程進学予定の M2 と、博士後期課程の D1 および D2 は全員参加する。D3 以上の参加については指導教員の判断に基づく。ポスドクについては、本人が参加を希望する場合は指導教員と相談して決める。
- ・情報生命科学専攻の講座に属する学生の場合、バイオサイエンス研究科に所属する学生は全員参加し、情報科学研究科に所属する学生の参加については指導教員の判断に基づく。
- ・教授・准教授は全員参加する。助教の参加者は実行委員会が調整する。国際リサーチフェローは原則として全員参加する。

### 発表形式

- ① D2 は英語で口頭発表し、質疑応答もできる限り英語で行う。スライドも英語で作成する。
- ② D1 と D2 は英語のポスターを作成し、日本語(留学生は英語)で質疑応答を行う。  
M2 は英語または日本語のポスターを作成し、日本語(留学生は英語)で質疑応答を行う。
- ③ 助教の参加者のうち、数名(実行委員会で調整する)は英語で口頭発表を行う。
- ④ 国際リサーチフェローは英語のポスターを作成し、発表と質疑応答を行なう。

### アドバイザーヒアリング

- ① アドバイザー教員による質疑はポスター発表時に行い、論文完成に向けた指導を行う。不可避の事情により参加できない学生については、9月中に個別にアドバイザーヒアリングを行う。
- ② D3 のアドバイザーヒアリングは6～7月中に学内で個別に行なう。